

9月定例会のあらまし

9月定例会は、8月31日から9月27日までの28日間の会期で開催されました。

初日には教育委員会委員の任命を全会一致で同意しました。

その他、弥富市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正、弥富市指定地域密着型サービス及び指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正、平成30年度弥富市一般会計補正予算（第2号）など10議案が提出され、所管の委員会に付託、審議し、最終日追加上程された一般会計補正予算（第3号）など、すべて原案どおり可決しました。

一般質問では、11人が登壇し市政全般について質問しました。

なお、委員会に付託された審議については委員会レポートをご覧ください。

本会議初日



議案質疑



弥富市家庭的保育事業

問 市で家庭的保育事業を行っているところは。

答 市内にはない。

問 どのように緩和されるか。

答 大きく3点。

①家庭的保育事業所等の職員が病気等で休み、保育が提供できない場合、連携先を小規模保育事業や事業所内保育事業から確保可能になる。

②自園調理に関する規定の適用の猶予期間を5年から10年に延長。

③食事の提供について、外部搬入施設を可能とする。

指定地域密着型サービス

問 居室の定員を4人以下とするがあるが、現在の定員は。

答 国の基準は2人。

問 改正の理由は。

答 低所得者に配慮し、

負担の低い4人居室を整備する。

一般会計歳入歳出決算認定

問 入札による公共事業費の節約を。

答 過去3年間では減少、改善傾向にある。より適正となるよう調査研究したい。

問 滞納処分停止を適正に。

答 停止の条件に現在の生活状況の把握が必要であり、納付困難な場合、早期に納税相談や財産調査を行い、適正に対応している。

本会議最終日



討論

反対 三宮十五郎 議員

決算認定すべてに反対するものではないが、きんちゃんバスの抜本的な見直しや障害福祉、公共下水道など市民が困っている案件について、早期に対応を。

討論

賛成 高橋八重典 議員

市長の施政方針に基づく事業の予算執行がおおむね適正に執行されたこと評価して賛成する。

請願

請願者： 鮎浦西、五明、五之三、小島弥生台各区長

紹介議員： 朝日将貴

「尾張大橋東交差点」の渋滞対策に関する意見書の提出を求める。

意見書の提出

◆定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書の提出について

提出先【内閣総理大臣、内閣官房長官、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣】

◆国の私学助成の拡充に関する意見書の提出について

提出先【内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣】

◆愛知県の私学助成の拡充に関する意見書の提出について

提出先【愛知県知事】

◆地域高規格道路一宮西港道路の早期実現に関する意見書の提出について

提出先【財務大臣、国土交通大臣】

◆「尾張大橋東交差点」の渋滞対策に関する意見書の提出について

提出先【愛知県知事、愛知県公安委員会】